

さ ざ ん か

第117号、2011年7月

またもや、大和撫子の快拳がありました。ワールドカップ女子サッカーでのなでしこジャパンの活躍は見事でした。本当にドイツとかアメリカに勝ってしまうとは、まさに快拳と云っていいでしょう。決勝戦は負けたアメリカのストライカーのワンバクさんが気の毒に思えてくるほど、きわどく、しぶとくいい試合でしたね。終了直前のレッドカードとフリーキックにはびびりましたが。ワンバクさんにも勝利を味あわせてあげたかった、と思わせるほどアメリカは強く好感の持てるチームでした。その世界ナンバーワンを維持してきたアメリカに、堂々とヨーロッパのフランクフルトという地で優勝したなでしこジャパンは賞賛しても賞賛しきれないものがあります。

ただ、現実の話で言うと、つまりお金とか生活の話でいうと、彼女らの快拳も異常に過小評価されているとしか言いようがないようです。日本のプロ野球選手の平均年棒は軽く1億年円を突破しているという現実と世界的な快拳を成し遂げたなでしこジャパンの選手の年棒を考えると、スポーツや名誉はお金だけがモチベーションではない、とはいいいながら、なんとかならないものだろうかと思えます。プロである限り、営業面を考えると女子サッカーと日本プロ野球はその観客動員数とかファンの数でいうと、年棒が天と地ほどの差があってもある程度は仕方ないのかなあとも思えます。女子スポーツは一般的にプロ選手として高給を取ることは今の日本では難しそうです。でも、ここまで日本中を大騒ぎをした今回のワールドカップ優勝の時くらいは、特別ボーナスと云うか下世話であるけれど、ひとり1千万円とかそれくらい出しても良いのではないのでしょうか、とみなさま思いませんか。

慇懃無礼で、しつこくワンパターンだけのしか報道しないマスコミ（おそらく出演料はないか、あってもわずか。あほ司会者には1時間何百万円も払うくせに）の賞賛だけではあまりにもかわいそうですよね。

裾野の広がりとは別に、男子日本サッカーが、ブラジルや、アルゼンチンや、イタリアやスペインやイングランドを次々と撃破して、ワールドカップで優勝する、そんな夢のまた夢みたいな夢の前哨戦を与えてくれたなでしこは十分過剰なくらいの評価を受けて当然ではないかとも思うのです。

病院からのお知らせ

*5月から念願の電子カルテシステムが本稼働いたしました。みなさまには直接的なメリットはなく、むしろ診療側からの新たな体制ですので、短期的には特に外来での待ち時間が長くなるなどの混乱があるかもしれませんが、長期的には今より待ち時間等お含め外来診療も改善されるはずですので、ご不満をかんじておられる方もいましばらくお待ちください。特に受付業務ではこれまでよりご不便をおかけしているようです。申し訳ありません。電子カルテシステムによりこれまでよりもデータの保存、過去との比較などでは紙カルテよりはるかに確実で、容易になりますのでより質の高い診療が出来るものと期待しております。

*7月から新任の医師が赴任いたしました。

外科：川井田 浩一

小児科：藤山 りか の両先生です。

よろしくお願い致します。

*肺炎ワクチンの予防接種を行っております。ご希望の方は各科外来に申し出てください。予約制になっております。

*亜急性期病床は20床分準備してあります。リハビリテーション中心で少し入院期間が長くなりそうな方向けの病室です。ぜひご利用ください。

なお、ご参考までに、当院の一般の方の平均在院日数は20日前後です。

*骨密度、測ってみられましたか？ご希望の方はいつでもできますので、各科窓口でおたずねください。適切な治療で骨粗しょう症の進行を予防できることがあります。

骨密度を上げるお薬を服用している方は、骨密度が上昇したかどうか確認してみてはいかがでしょうか。骨折予防は寝たきり予防につながります。

骨年齢：あなたの骨は〇〇歳です。という表示が出ます。

*MRIで脳の検査をしてみませんか？目的は脳卒中や認知症（ボケ）の予防につながるからです。また、脳動脈瘤（くも膜下出血の原因となる）の発見にも威力を発揮します。脳ドック以外でも脳神経外科または神経内科外来にてご相談ください。

無症候性の病変（症状はないけど梗塞がある）がみつかると予防の治療を開始した方もおられます。寝たきりや認知症にならないためにも一度は検査されることをお勧めいたします。

*MRIは腰痛の検査にも威力を発揮します（脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアなど）。あるいは肩こりや手のしびれの原因を探すのにも有用です。精密検査希望の方は神経内科外来にてご相談下さい。

*新式のマンモグラフィーが導入されております。乳がん検査に威力を発揮いたします

近年乳がんが増加傾向です。乳がんが気になる方は外科外来へお申し出ください。

* 肝臓病、糖尿病、脳神経外科、難病などの特殊外来は診察日が決まっておりますので、診察希望の方はあらかじめご確認ください。

俳句

西屋敷喜美子

梅雨さ中 想定外に 胸痛む

梅雨の朝 薬仕分けて おりにけり

句作りを しながら草を 引きにけり

短歌

瀬戸 よし子

花冷えの 風を避けつつ 蓬つむ 我を離れぬ 猫したがえて

気持ちだけ 一九の春に戻りつつ 今年も友らと 花見の宴

海とかもめ

金子みすゞ

海は青いとおもってた、
かもめは白いと思ってた。

なのに、今見る、この海も、
かもめの翅も、ねずみ色。

みな知ってるとおもってた、
だけどそれはうそでした。

空は青いと知ってます、
雪は白いと知ってます。

みんな見てます、知ってます、
けれどもそれもうそかしら。

世の中不思議なことばかりと云えば不思議ばかりだし、それは単に無知ゆえの不思議の事もあるだろうし、本当に不思議なこともある。

光が波であり、粒子でもあるということも不思議なことだし、原子核の周りを電子がまわっているというのも事実はそうであるにしても不思議なことである。何でそうなるの？と聞きたくなったりする。原発事故以来、自然エネルギーという言葉がはやっているが、その自然の大元の太陽エネルギーは核融合であるということも不思議と云えば不思議である。常に原爆が爆発しているようなものなんだろうか。

大震災があり、日本はもうだめだとか、この機に外国にシェアをうばわれる企業が沢山出てくるとか悲観的な記事が新聞紙上に散見されることが多くなった。しかしだ。そんなに、日本がだめなのであれば、なにゆえ円高が解消しないのであろうか。落ち目が見えている国の通貨が依然として高値なのはなぜなのだろうか。せめて、円安に傾けば中国とか韓国の企業の安値攻勢に対抗しやすくなるだろうものかと思ったりもする。これは不思議な事ではないのであろうか。経済学者からみれば当然の理なのであろうか。

震災の時にほとんど真心のある対応をしなかった中国と韓国からの旅行者が減ったり、日本からの輸入制限をしていることは、かの国々の日頃の行動や思考を考えるとそうまで不思議には思わないが、韓国の若い歌手のグループが日本でちやほやされているのが不思議である。早い話、日本に稼ぎにきているのであるが、それが成立していることが不思議だ。

（そりゃ、あなた。国レベルと民間の交流は別なのよ。そんな狭量なこと考えていてはグローバルな時代に乗遅れるわよ。）

もともと文化はグローバルなわけだから、ここでそんな話は出てこないだろう。しかも、韓国は少し前まで、日本文化そのものを禁止していたじゃないか。日本隠しをしたために、「ドラゴンボール」が韓国の漫画だと思っている子供たちが多いともいうぞ。韓流スターにきゃあきゃあいうオバちゃんを抱えているニッポンとは大違いだわ。

（まあ、それだけ日本人がおおらかだと思えばいいのだわ。竹島もいっそ韓国にあげたらどうかしらね。そんなにむきなるようなことなのかしら？）

ふん。まあ、この近隣問題はいつもぐちゃぐちゃの議論になるからまあいいか。それにしても朝鮮半島の人々がここまで日本に対抗心を持つのも不思議なものひとつだね。

サムスンと日本の電機メーカーとか現代自動車と日本の自動車メーカーを比較した話もちら

ほら聞いたりするけど（日本は何社もあるから勝てないのだなどなど）、まあ、今度の震災での東北の部品メーカーの存在感の大きさを示されたように日本の底力は信じるに十分値すると思う。要は円高に乗じてウォン安を利用して売りまくる見せかけの規模拡大にびびったりせず、本来の技術志向のまま愚直にいけばそれが日本らしい生き方になるだろうよ。

（な、何言っているかわからなくなってきてるわよ、あなた。そんなにむきになって半島に対抗意識もやしてどうするの。KARA っと少女時代を眺めてなさいな）

話しかわる不思議な事。シャワートイレはなぜ万人の肛門に命中するのであろうか。あるいは、もしかしたら命中していないのであろうか。そもそも、こんなアホみたいな技術がここまで世の中を席卷するとは思ってもみなかった。ばっかじゃなかろうか。人間、そういうところにまで技術をつぎ込んだら墮落してしまうわ、ちゃんと紙で拭かんか！と当初は、怒り、一方でバカにしていたが、今はシャワートイレのないトイレにはできたら入りたくない。考えついた人たちは、なんと賢い人たちであらうか。痔の予防には清潔が一番である。統計は知らないが、もしかしたら肛門科とか痔専門の医者は患者が減って困ってはいないだろうか。

（まあ、カラオケ、アニメ、スシなどと並ぶ世界へ羽ばたくニッポン文化の一員になりつつあるかもね。排泄って生き物につきものの避けて通れない行為だものね。それにしてもトイレの蓋まで自動開閉って行き過ぎ、それともまだ許容範囲？節電の第一候補じゃないかしら）

節電といえば、一億総節電ブームも不思議である。いつの間にか東京電力管内の話から、日本全体の話になってしまった。定期点検で休止中の原発の再稼働ができないためだとか。

これまで、何十年も使用してきた原発の再稼働に急にビビって安全性が確保できてない！などと云う理由で原発を動かさないのも不思議である。1000年に1回の大災害があつてだめになった福島原発の完全原子炉停止ができてないことと、これまで毎日運転してきた原発を点検後再稼働することとは全く別問題である。

（テレビのワイドショーで節電が格好の話題となり、どこのチャンネルでも同じような内容で、沢山のにわか専門家がしたり顔で話しているのは、まったく不思議ではないいつもの光景なのだけど、これも良く考えたら不思議なのよね。くだらない番組見るより、電源を切ってテレビを見ないことそのものの方が節電になるのだけれどね。）

また、原発再稼働反対の人が、電気料金の値上げに反対するのは目玉が飛び出るくらい不思議である。

(ほとんど税金を払ってない人が、税金の無駄遣いに反対するようなものだわね。)

最後の不思議。馬毛島に自衛隊が来ることに、地元と地方紙がヒステリックに反対の反応をしていることが不思議である。種子島在住の小学 6 年生の子供を持つ親が、騒音で子供の成長に影響があるかもしれないので心配である、というような旨の記事が載っていたが、こんなことを言う親も、記事にする新聞記者も不思議である。

沖縄は中国領土だ、と強弁しつつある中国に対しては断固とした姿勢を見せる必要があると思う。そんな折、無人島に米軍の訓練（年に何回か）と自衛隊を持ってきて列島の南西の防御を固めようという日本国の政策に対して、騒音問題（新幹線の車内なみ。）とか観光客が減るかもしれないという理由で住民あげて反対していることが、実に不思議でならない。あれだけ近く住宅街にある普天間の騒音を無人島で引き受けるだけの気持ちはこれっぽちもないのだろうか。公と私が完全に逆転しているとしか思えない。

(あたしなら、隣の無人島に基地ができて、何百億円もお金が地元に着くのなら反対しないけどなあ。自分の島そのものだったら、ちょっとは考えるけど、無人島だしねえ。原発を新設するわけじゃああるまいし。沖縄の人からも感謝され、日本国の国防にも役立ち、過疎地の環境整備もできるという、むしろ美味しい話だわ。誘致したいほどなのに・・・)

編集後記

昨年の猛暑では 1700 人が暑さのせいでなくなったとか。節電ばやりの今年は夏はどうなるのでしょうか。今の所は、昨夏を上回る猛暑日の日数を記録しているとか。

それにしても、また夏になった、という感じです。こうして確実に年をとっていくのでしょうかねえ。時間よとまれ！と大声で叫びたくなる時がありませんか。もう、これくらいにしといてくれ。もう、年をとらせないでくれ、と。

それでも、間違いなく確実に時間は流れ、人は年を取っていきます。ま、それが人生さ、と笑い飛ばすしかないのでしょうかね。(KT)